

6 号様式

排 出 量 削 減 報 告 書

		☒ 新規 ☐ 変更	
(宛 先) 京都府知事		令和 7 年 7 月 25 日	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市南区吉祥院西浦町 3 3 番地		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 有限会社MASUICHI 代表取締役 国本 忠義 電話 075 - 661 - 7172	

主たる業種	焼肉店	細分類番号	7	6	2	5
事業者の区分	☐ 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 ☒ 業務部門 ☐ 運輸部門					
計 画 期 間	令和 6 年 4 月 ～ 令和 9 年 3 月					
基 本 方 針	脱炭素推進を実施することは業種柄困難な事ではあるが、地域企業として出来ることは実施する必要があると考えている。当社として地域の持続性に寄与することも目的としてC02削減計画を立案し実行していく。					
計画を推進するための体制	弊社代表者をイニシアティブのもと、計画の策定及び実施を全社員で取り組んでいく。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温 室 効 果 ガ ス の 排 出 の 量	基準年度 (3 ～ 5) 年度	第 1 年度 (6) 年度	第 2 年度 () 年度	第 3 年度 () 年度	3 年平均増減率 (基準年度比)
	事 業 活 動 に 伴 う 排 出 の 量	105.1	116.2			トン パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0				トン
	評 価 の 対 象 と な る 排 出 の 量	107.4 トン	116.2 トン			トン パーセント
	年度ごとの増減率 (基準年度比)		8.2 %			%
	目 標 の 根 拠	全店を挙げた業務効率化などに取り組むことで削減を達成する。				
具体的な取組及び措置の内容	1 年 目	業務効率化によりC02削減を目指した。				
	2 年 目					
	3 年 目					
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	食品廃棄物等を活用したフードロス削減につながる商品開発などにより貢献していく					
特 記 事 項	エネルギーのみならず、廃棄物削減などによるカーボンニュートラルに向けた取組を実践していく。					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
2 「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第 2 条第 9 項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の 3 年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。